

労働者派遣事業報告書（平成23年6月1日現在）集計結果

富山労働局職業安定部
需給調整事業室

1 実績のあった事業所数

平成23年6月1日現在の状況について、派遣実績のあった事業所は、一般労働者派遣事業が74所、特定労働者派遣事業が210所、合計で284所となっている。

⇒表1

2 派遣された労働者数

(1) 実際に派遣された派遣労働者数（※1）は8,399人（対前年度比6.8%増）であった。

具体的には、一般労働者派遣事業では、常時雇用労働者が3,001人（対前年度比5.1%増）、常時雇用以外の労働者は3,351人（同6.7%増）であった。

一方、特定労働者派遣事業では、常用雇用労働者が2,047人（同9.5%増）であった。

⇒表2-1

※1 派遣労働者数は、一般労働者派遣事業における常時雇用労働者数及び常時雇用以外の労働者数並びに特定労働者派遣事業における常時雇用労働者数の合計としている。

(2) 製造業務に従事した派遣労働者数

製造業務に従事した派遣労働者は、一般労働者派遣事業では、常時雇用労働者が2,138人（対前年度比34.3%増）、常時雇用以外の労働者は1,525人（同28.6%増）であった。

一方、特定労働者派遣事業では、常用雇用労働者が468人（同9.9%増）であった。

合計すると、常時雇用労働者が2,138人（対前年度比34.3%増）、常時雇用以外の労働者が1,525人（同28.6%増）で、全体では3,663人（対前年度比31.9%増）であった。

⇒表2-2

(3) 政令で定める26業務に労働者派遣されていた派遣労働者数及び業務別割合

政令で定める26業務に労働者派遣されていた派遣労働者数が多いのは、一般労働者派遣事業では、事務用機器操作731人（全体の45.0%）、財務処理が362人（同22.3%）となっている。

一方、特定労働者派遣事業では、ソフトウェア開発559人（同54.5%）、事務用機器操作232人（同22.6%）の順で多くなっている。

全体では、事務用機器操作963人（同36.3%）、ソフトウェア開発619人（同23.3%）、財務処理363人（同13.7%）の順で多くなっており、上位3業務で1,945人（同73.4%）を占めている。

⇒表2-3